

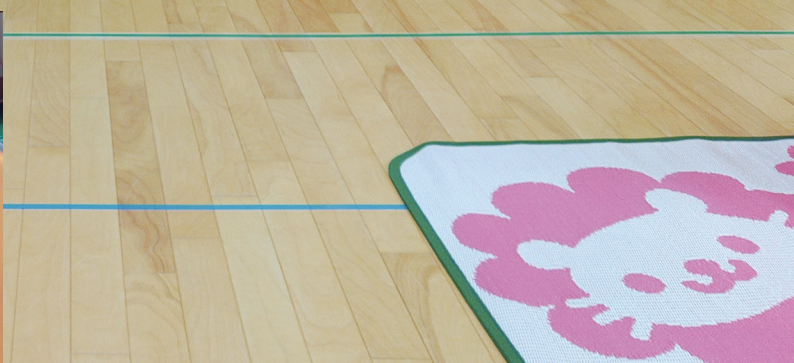
議会だより

あさかわ

No. 140

令和7年
6月定例会

福島県浅川町議会



あさかわこども園

たのしい七夕たんじょう会

(7月7日)

国保税決まる	2～3
一般会計補正	4～5
人事・請願等	6
8人の議員が質問	7～15
議会活動	16～17
あの提言はどうなってるの	18
町民の声	20

前年度なみに決定

1人あたり 9万4605円
(前年対比 989円 増)

令和7年6月定例会は10日から13日までの会期4日間の日程で開かれました。江田町長が提出した国民健康保険税条例の改正など9議案と、議員発議1件、請願2件は、原案の通り可決しました。

条例改正

国民健康保険税条例の改正

今年度の国保税を決定する国保税条例改正案は、国保税負担を抑えるため前年度繰越金950万円と国保基金

からの繰入金650万円を投入して、表記のように国保税をほぼ前年度並みに抑える内容でした。

税の収納率向上が交付金の増につながったのか

【質疑】

問 繰越金が当初予算より525万円増えて950万円にもなった理由は何か。国保税の収納率の向上で県の交付金が増えたのか。

【答】

令和3年度の滞納繰越分の国保税の収納率が20%を超えたため県の交付金が250万円ほど追加交付された。また、精神疾病の医療費が多額の自治体に特別に交付される国の交付金が150万円程度増えたことなどによる。

— 国保税本算定年度別対比表 —

区 分		令和6年度	令和7年度	前年対比
医 療 分	1世帯当たり現年度課税額	72,581円	71,539円	▲1,042円
	1人当たり現年度課税額	48,158円	48,844円	686円
後期高齢者 支 援 金 分	1世帯当たり現年度課税額	30,622円	30,189円	▲433円
	1人当たり現年度課税額	20,318円	20,611円	293円
介 護 分	1世帯当たり現年度課税額	29,155円	28,823円	▲332円
	1人当たり現年度課税額	25,140円	25,150円	10円
合 計	1世帯当たり現年度課税額	132,358円	130,551円	▲1,807円
	1人当たり現年度課税額	93,616円	94,605円	989円

今年度の国保税ほぼ

1世帯あたり 13万0551円
(前年対比 1807円 減)



保健センターでの体力向上運動教室

【討論】

―賛成討論―

上野議員

一人当たりで増税になった主な理由は、国保税率の県内統一のために町が県に納める負担金が今年度から増えたことにある。こういう理由で加入者の負担が増えるのは納得いかないと県に強く対応を求めている。

【採決】

全会一致で可決しました。

さらに基金を崩して一人当たりでも減税にしてほしいとの思いはあるが、基金も残り少なくなっており、賛成する。

国保基金の推移（万円）

項目	基金繰入額	年度末残額
令和4年度	1100	3103
令和5年度	500	2793
令和6年度	750	2198
令和7年度	650	1548

国保被保険者数と世帯数の推移

項目	被保険者数	世帯数
令和4年度	1308	822
令和5年度	1120	736
令和6年度	1058	702
令和7年度	1015	693

グラウンドゴルフ 大会開催

一般会計
補正予算

令和7年度一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ5106万円を増額し、総額を39億3461万円とするもの。
歳入の主なものは、国からの物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金5000万円、ふるさと応援基金繰入金30万円でした。
歳出では、物価高騰対応の定額減税不足額給付金に5000万円、保健センター太陽光発電設備修繕料48万円、染集会所エアコン設置補助金36万円、町制施行90周年記念グラウンドゴルフ大会補助金30万円、町民グラウンド式台に手すりと踏み台設置費8万円が計上されました。

【質疑】

グラウンドゴルフ大会の主催者と開催時期は

問 主催団体と開催時期はいつになるのか。
また、補助金の財源であるふるさと応援基金の残高は。

答 主催団体は、浅川町長寿会連合会で開催時期は10月13日を予定している。基金の残高は1603万円となっている。

問 今回の補正予算に

答 夏の草刈や花火大会に関係する予算が計上されていないが予算は確保されているのか。

答 草刈は当初予算で確保している。道路作業員6名で対応しているが暑い時期になると草の伸びも早いし、作業効率も悪くなるので作業が厳しいところは今後、外部委託の予算を確保したい。

町制施行90周年の協賛花火はあるのか

問 今年町制90周年だが特別花火協賛はするのか。

答 協賛することになっている。ご期待いただきたい。

町民グラウンドの式台が危険では

問 春の消防団検閲式で、式台上った際に危険な時があったので手すりが必要ではないか。

答 女性や足腰の弱い方が上り降りする時、危険であることから手すりを設置することにした。



■主な補正の項目 (単位: 万円、千円単位切り捨て)

歳入

項 目	補正額
物価高騰対応交付金	5076
ふるさと応援基金繰入金	30

歳出

項 目	補正額
定額減税不足額給付金	5000
保健センター太陽光パネル修繕	48
染集会所エアコン設置	36
グラウンドゴルフ大会補助金	30
町民グラウンド式台手すり設置	8

町制施行90周年記念

定額減税不足給付金を 受ける対象者とは

問 説明では1000世帯分、5000万円とのことだったが、推計した根拠は。

答 国から提供された推計ソフトに令和6年の確定した所得を入力して出された推計である。

の見込みか。

答 原則4万円だが、扶養親族等の状況により金額が変わる。

問 該当者に通知を送り給付手続きをするのか。

答 該当者に確認書を送付し、振込口座を確認し、返信用封筒を送っていたか。

答 こどもの出生等、扶養親族が増えた方や令和5年分の所得に比べ令和6年分が減少した方が該当になる。

問 該当者1人当たりの給付額はどのぐらい

※定額減税不足給付金とは
令和6年分所得税及び定額減税の実績額等が確定したのちに、本来給付すべき所要額と、当初調整給付額との間で差額が生じた方。
○こどもの出生等、扶

養親族が令和6年中に増加した方。
○令和5年分所得に比べ、令和6年分所得が減少した方が該当になる。

グラウンドゴルフを楽しむ愛好会の皆さん



集会所エアコン設置の 補助内容は

問 集会所へのエアコン設置補助の内容を伺いたい。

答 集会所の数は20あるが、そのうちエアコンが設置されているのは、8ヶ所である。投票所、長寿会のサロン

【採決】 全会一致で可決しました。



エアコン設置予定の染集会所

人 事

議員議 議 発

請 願

国に被災児童生徒就学支援等事業の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書提出の請願

請 願

国に地方財政の充実・強化を求める意見書提出の請願

固定資産評価審査委員に江田政之氏

固定資産評価審査委員の江田政之氏が令和7年6月24日をもって任期満了となるため、引き続き同氏を推薦するもの。

浅川町議会の個人情報報の保護に関する条例の一部を改正

提出者

浅川町議会運営委員会委員長 岡部宗寿

【提案の理由】

「行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」が改正されたことに伴い、この条例を引用している

東日本大震災で被災し、経済的理由により就学等が困難な子について、学用品等の援助や通学支援、高校生への奨学金支援、特別支援学校等在籍する児童生徒への就学奨励、各種学校の授業料減免などが実施されているが、

継続を強く望む声が届いていることに鑑み、東日本大震災によって経済的に困窮している子どもたちの就学・修学を保障するため、令和8年度以降も行き届いた支援が継続するよう、全額国費による「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、十分な就学支援に必要な予算の確保を求めるもの。

地方公共団体には、社会保障の充実や地域活性化、自治体DX物価高騰対策、防災・減災など極めて多岐にわたる役割が求められているが、人員が圧倒的に不足している。このため政府に地方公共団体の財政需要についての確に把握し、それを支える人件費を重視しつつ、財源の確保・充実を求めるもの。加えて、自治体業務システムの標準化・共通化において、その運用経費

まで含め必要な財源を補填するなど、必要な措置を行うこと。地方創生推進費として確保されているものについては、現行の財政需要において不可欠であるので、恒久的財源として位置付けること。国の基準を超える手当を支給している自治体については、自治体の自己決定権を尊重し、特別交付税の減額を行わないこと。

氏 名

江 田 政 之

住 所

浅川町大字根岸

【採決】

全会一致で同意しました。

【採決】

全会一致で可決しました。

【採決】

全会一致で可決しました。

【採決】

全会一致で可決しました。



8人の議員が質問

(通告順)

1 富 永 勉 議員

- (1) 町の歴史文化を振興する体制づくりについて
- (2) 旧里小・山小校舎の方向性の判断について

2 須 藤 孝 夫 議員

- (1) 農業用水路について
- (2) 県道の早期整備について
- (3) 小学校建設の計画は

3 岡 部 宗 寿 議員

- (1) 浅川町での人口減少対策について
- (2) 浅川町議会への対応について

4 会 田 哲 男 議員

- (1) 高等学校等通学助成金の増額について
- (2) あさかわこども園の園庭の一般開放について

5 木 田 治 喜 議員

- (1) 「プロポーザル方式」における随意契約について
- (2) 「会計年度任用職員」について

6 兼 子 長 一 議員

- (1) 次世代につなぐ農業振興政策について
- (2) 公共施設建設基本構想策定方針について

7 上 野 信 直 議員

- (1) 諸物価高騰の中、子どもたちがしっかり学べるよう修学援助の充実を
- (2) 高齢者の事故防止のため急発進抑制装置の設置に補助を
- (3) 小学校体育館にも国の補助制度を使いエアコン設置を
- (4) 保険証が廃止されても国保税滞納者には生活実態を踏まえた対応を
- (5) 民泊を含めた宿泊施設を浅川町に
- (6) タクシー助成券は配偶者も使えるよう速やかに制度改正を

8 菅 野 朝 興 議員

- (1) 花火の里ニュータウンの今後の展望は
- (2) フォトコンテストの写真を有効利用すべき

町政を問う

一般質問は6月11日に行われ、
通告した8議員が町長等の考え
を質しました。なお、一般質問
の傍聴者は7名の方々でした。

※一般質問とは
定例議会において、各議
員が住民の代表として行政
全般にわたり町当局の考え
や疑問をただすことです。
また議員にとって政策の
見直しや政策を提言する重
要な活動の場です。

歴史文化を振興する体制づくりを

官・民・学の連携を強化する



とみなが つとむ
富永 勉 議員

問

町の宝である貴重な文化財を保存、活用、継承していく体制づくりが必要であると考え伺う。

①歴史文化を振興する重要性の認識は。
②歴史文化を振興する体制づくりは。
③継承や観光促進の役割を担う「歴史民俗資料館」を今後どのように運営していくのか。

教育長

①町にとって重要な財産であり、町民にとっては将来にわたり継承しなければならぬ遺産である。
②文化財保護審議委員会を中心に、今後は官・民・学の連携を強化す

ると共に、町民の歴史文化への意識の高揚を図っていく。
③現状のままでは有効活用されていない。今後、活用方法について検討する。

再質問

個人所有の貴重な古文書の流失や滅失などが止まらない。町で保管できないか。

教育長

所有者が町に寄贈するのであれば可能である。流失しないよう町民の意識を高めていくことが大事である。

再質問

調査研究の担い手確保、人材育成の必要について。

教育長

古文書を読める学芸員の確保として、地域おこし協力隊や他町村との連携も有効な方法である。

旧里小・山小校舎の方向性の判断を

今年度、解体も視野に入れ決定したい

問

廃校から7年が経ち劣化が拡大し、防犯・防火のリスクや維持費負担など現況からの方向性の判断が必要であると考える伺う。
①利活用見込みがない中、現況に鑑み方向性を判断する考えは。

②重要課題として、方向性の実現に向けて、どのように取組むのか。

町長

①現在まで、利活用にあらゆる方向で検討してきたが、老朽化が進み改修には多額の費用がかかるなど、利活用が見出せないことから方向性を判断する時期が来ていると考える。

②今年度、町全体の老朽化した公共施設の基本構想計画策定を進める中で、両校の利活用だけでなく解体も視野に入れ方向性を決定したい。

再質問

方向性に向け両校へ愛着ある地元に対する配慮は。

総務課長

地元の区長さん方と話しながら答えは出したい。

再質問

新たに校舎跡地の有効活用として、地元の意向や町民のアイデアなど実現に向けた対応を。

町長

両校への地元の思いは重々承知している。両体育館は残るので安心頂きたい。解体するとすれば何らかの有効な手を打ちたい。



農業用水路の老朽化対策は

計画的に補修工事を行うことは可能



すとう たかお
須藤孝夫議員



問

基盤整備促進事業からかなりの年月が経過し、用水路の老朽化が進んでいる。維持管理は、個人又は地域によつて多面的機能支払制度や中山地域等直接支払制度などで補修しているが、U字溝の耐用年数は25年から50年と言われ、全面的に布設が必要と考える。

①町は、農業用水路の状況を把握しているか。

②多面的機能支払制度や中山間地域支払制度では、全面的な布設や大規模な改修工事は難しい。町の考えを伺う。

町長

①本町の農業用水路は、昭和50年から行われたほ場整備事業により布設した箇所が多く、未整備地区においては素掘りで管理している用水路もあると認識している。

②多面的機能支払い制度や中山間地域等直接支払制度では、大規模な補修工事として全面的に布設替えを行うことは難しいと思うが、計画的に補修工事を行うことは可能だと考えている。

小学校建設の計画は

できるだけ早い時期に進めていく

問

公共施設の将来構想について、町長の小学校を中学校の近くに建設し小学校跡地に役場庁舎を建てる計画は常々聞いていたが、中学校建設後財源が厳しい中で、小学校建設の計画はあるか。

財源を含めた建設の計画はあるか。

町長

町では、今年度公共施設の今後のあり方について基本構想の策定を進めている。

現時点では小学校校舎の中学校敷地への移転を検討している。また、移転に伴う財源の

内容を含めた財政計画を精査している。今後、早い時期に小学校建設を進めていく。



浅川町の人口減少対策は

分野横断的に切れ目のない支援を進める



おかべ そうじゅ
岡部宗寿議員

問

福島県では2024年出生10人以下が15町村だった。わが町は19人だが、これからの少子化対策が必要である。少子化の深刻さが改めて浮き彫りとなり、県や市町村は地域の活力に向け人口減少対策や移住定住の推進に力を入れるべきと思う。

町長 ①少子化対策は、出生祝金、小・中学校の入学祝金、保育料の減額、給食費無償化、通学補助など、さらに、妊娠期にカタログギフト、0歳から2歳への紙おむつ支給など行っている。

人口減少対策は、移住定住に力を入れ、本町の魅力や特産品等のPRを行っている。

②未婚化、晩婚化や出生率の低下、若者の町外へ流出が主な原因と考える。克服するには、出合いの場づくり、働きやすい環境の整備、魅力あるまちづくりなど横断的取組が必要と考えている。

③子育て世代の負担軽減の事業のほか、駅前イルミネーションのような若者も自然と集まる出会いの場づくりなど行っていきたい。

問

在京浅川会がふるさと訪問で来町の折、議員が出席できなかったのはなぜか。在京浅川会の上野での総会には議員全員が出席した。今回は7年ぶりの来町にもかかわらず、議員が出席できなかったことは残念に思う。

①在京浅川会のお迎えやお見送りくらいは議員も入るべきと思う。今後上野での総会へ行きづらくなるのでは。

②こども園、小・中学校卒業式、入学式での紹介が紙面だけになったのは、議員軽視ではないのか伺う。

ふるさと訪問になぜ全議員を呼ばなかったのか

行き届かない点があった

町長

①在京浅川会のふるさと訪問は7年ぶりの開催となり、行き届かない点があったかと思う。そのような点については、今後参考にさせていただく。

教育長

②現在、こども園の入園、卒園式の来賓紹介は行っているが、小、中学校での来賓紹介は、紙面にて紹介している。

コロナ禍の3年間、規模を縮小して開催してきた経験により、多数の来賓の方がいらっしゃる場合は、子どもたちにかける時間を大



在京浅川会の皆さん

切にすることと、式典の時間短縮を図って開催している。

高校等通学助成金の増額を

もうしばらくお待ち願いたい



あいだ てつお
会田哲男議員

問

通学に関わる自動車、バス通の定期代は学校によっては年間約5万円〜29万円がかかる状況にある。現在の長引く物価高、益々の少子化、出生率の低下の状況での浅川町の更なる子育て支援・子育て環境充実・子ども達に優しい町づくりのため、現在一律1万円の通学助成金を是非増額するべきと考え伺う。

①令和4〜6年度の当初予算に対する助成実績。また大学生、専門学校生への水郡線利活用活性化補助金の6年度実績は。

②令和5年3月の補正予算審議での質問及び

5年12月議会での一般質問では「良い方向で進めたい。今後前向きに検討する」との答弁があったが、検討結果として助成金増額の考えを伺う。

町長

①令和4年度が

予算額181人181万円に対し、実績額127人で127万円。

5年度が164人164万円に対し実績額130人で130万円。

6年度が予算164人164万円に対し実績額117人で117万円だった。

②給食費が国の制度により無料化の可能性があり、町財源が良くな

ると思う。そういう面でも通学費助成増額は

もうしばらくお待ち願いたい。

こども園の園庭の土日開放は

土曜保育の日以外は開放しない

問

土曜日に行っても開いていない。土曜は仕事なので日曜日も解放してほしいとの声がある。

理により、こどもの遊び場として利活用を呼び掛けてはどうか。

教育長

①令和4年度

①園庭の開放は令和4年12月から行われているが、年度ごとの解放日数と利用実績は。

①園庭開放の日を町民に周知しているのか。

②工夫、工面して毎週土日の解放はできないか。

③できなければ、農村公園等の遊具充実・管

は12月からの開放なので4カ月の実績は11日で2日利用、延べ10人利用。5年度は開放17日間、1日の利用で人数は6人利用。6年度は解放5日間で4日の利用で延べ17人利用。7年度は5月末までで3日間の開放で利用者

はなかった。

②令和4年11月に回覧板と町ホームページでお知らせしており、現在、町ホームページに掲載している。

③保護者から土曜保育の希望が無ければ、防犯上園庭の開放はしない。

町長

③農村公園等の遊具を充実させるとなると、広場確保ができないなど現状では困難。公園の充実は補助事業での実施を前提として、検討を重ねている。町として、できることはやりたいと思っている。近い将来大きな公園の設置を目指しているが、今現在は既存公園を充実させていきたい。



浅川駅の通学風景

プロポーザル方式の透明性は

審査基準により審査会で決定する



きだ はるき
木田治喜議員

問

プロポーザル方式における随意契約は「その性質又は目的が競争入札に適しないもの」に該当するものとして締結することを基本としている。最近の米騒動においても備蓄米の随意契約での透明性が問題となっている。当町の決定方法が透明性・公平性を担保されているか伺う。

- ①プロポーザル方式を採用した理由は。
- ②応募事業者とのやりとりの記録保持状況は。
- ③「浅川町魅力発信業務委託」で応募事業者が一社だったことに対する町の見解は。
- ④プロポーザル方式の

随意契約を適切に実施するための町の取組は。

町長

①実績、専門性、技術力、企画力、創造性等を総合的に見地から判断し、最適な事業者選定の必要性からプロポーザル方式を採用した。

副町長

②会議録は作成していない。審査員が評価した点数は記録に残っている。会議録は今後参考としたい。

③結果的に一社しかなかった。今後バランスを考えながらやっていく。

④評価項目、評価のポイント配点を設定し「プロポーザル審査基準」案を作成し審査会で決定している。

町長

今後担当課はじめ職員とよく話をしながらやってくのがベターと考えている。

会計年度任用職員への対応は

国の対応に順じてやっていく

問

会計年度任用職員制度の主な目的は、待遇の統一を目指し、賃金の設定や昇給制度、休暇の取得など明確にルール化し待遇改善された。一方で任期の制約や更新の不確実性などが課題としてある。

各自自治体で対応が様々な状況の中、当町の対応を伺う。

①会計年度任用職員数、フルタイム・パート別推移は。

②国は任用職員の再任用回数上限を撤廃したが町対応は。

③任用職員から「正職員登用制度運用」の町見解は。

④任用職員の処遇改善を町はどのように考えているか。

町長

①令和3年度フルタイム29人、パートタイム41人、うちこども園フルタイム12人、パート11人。4年度フルタイム35人、パート41人、うちこども園フルタイム12人、パート9人。5年度フルタイム37人、パート41人、うちこども園フルタイム13人、パート8人。6年度フルタイム37人、パート41人、うちこども園フルタイム14人、パート7人。7年度はフルタイム37人、パート37人、うちこども園フルタイム13人、パート5人。

②国は任用職員の再任用回数上限を撤廃したが町対応は。

③任用職員から「正職員登用制度運用」の町見解は。

④任用職員の処遇改善を町はどのように考えているか。

町長

①令和3年度フルタイム29人、パートタイム41人、うちこども園フルタイム12人、パート11人。4年度フルタイム35人、パート41人、うちこども園フルタイム12人、パート9人。5年度フルタイム37人、パート41人、うちこども園フルタイム13人、パート8人。6年度フルタイム37人、パート41人、うちこども園フルタイム14人、パート7人。7年度はフルタイム37人、パート37人、うちこども園フルタイム13人、パート5人。

②国は任用職員の再任用回数上限を撤廃したが町対応は。

③任用職員から「正職員登用制度運用」の町見解は。

④任用職員の処遇改善を町はどのように考えているか。

町長

①令和3年度フルタイム29人、パートタイム41人、うちこども園フルタイム12人、パート11人。4年度フルタイム35人、パート41人、うちこども園フルタイム12人、パート9人。5年度フルタイム37人、パート41人、うちこども園フルタイム13人、パート8人。6年度フルタイム37人、パート41人、うちこども園フルタイム14人、パート7人。7年度はフルタイム37人、パート37人、うちこども園フルタイム13人、パート5人。



花火体験ワークショップの様子

次世代につなぐ農業振興を進めるべき



かねこ ちよういち
兼子長一議員

今後も農政に力を入れる

問

農家の高齢化や担い手不足により、今後農業経営を継続するのが困難になると予想されることから町長の見解を伺う。

① 浅川町の農業従事者数、そのうち65歳以上の従事者数と割合は。
② 用水路など施設も劣化しており、農業継続の観点から、もっと踏み込んだ農政をすべきと思うが見解を伺う。
③ 農業経営にとって、農業機械の導入が負担となっている。農業機械などを譲りたい人と求めたい人を町が斡旋する「農機具マッチング事業」に取り組む考えはあるか。

町長

① 農業従事者数は、341人でうち65歳以上の従事者数は276人で割合は、80・9%となっている。

② 町の基幹産業は農業である。農家の方々の利益がなければ町の活性化はないと思っている。今後も農政に力を入れていく。
③ 民間事業者でやっていただければできると思うが現在、担当課と相談しているところである。

農政課長

農機具マッチング事業は、行政が関わることへの安心感がある反面、トラブル発生の際に矛先が紹介先になるデメリットの懸念がある。関係機関や農業委員会、農協と相談しながら対応していきたい。

公共施設建設基本構想の内容は

施設更新の具体的な計画を作る

問

老朽化する役場庁舎などの公共施設の将来整備に重要な構想であるため策定作業の方針を伺う。

① 総務課に公共施設総合推進係が設置されたが担当職員数と業務内容を伺う。
② 令和3年3月に作成した浅川町公共施設長寿寿命化計画の個別施設計画との関連性は。

また、施設ごとの具体的な建設方針も作成するのか。
③ 構想作成にあたり、町民からの意見や要望の聞き取り及びアンケートを実施する予定はあるのか。

町長

① 担当職員は2名で業務内容は、町全体の老朽化した公共施設の現状、人口の推移、財政状況を踏まえ、施設の更新順番、更新時期等の計画を作成している。

② 浅川町公共施設長寿寿命化計画を基本として、更新が必要とする施設の複合化を含めた具体的な計画を作成した後、基本設計等の建設方針を作成する。
③ 作成する際は、検討委員会を設置し各団体の長や有識者から意見を集約するなど、町民の意見を取り入れている。



建築65年が経過した役場庁舎

自動車の急発進抑制装置設置に補助を

前向きに補助を検討する



うえの のぶなお
上野信直議員

問 ブレーキとアクセルの踏み間違いによる高齢者の悲惨な交通事故をなくすため、昨年の6月議会で鏡石町で若者2人が死傷した事故をとりあげ、浅川町でも急発進抑制装置の設置（後付け）に町が補助金を出すべきと質問した。町長は、補助を始めると長期にわたる継続が必要になるので、国・県・近隣市町村の動向を見ながら、慎重に検討すると答弁した。この1年で補助する自治体は10市町村に急増している。そこで改めて、急発進抑制装置の後付けに町が補助するかどうか伺う。



町長 昨年2月に鏡石町で発生したこのような悲惨な事故は起こってはならないことであり、起こる可能性を少しでも減らしていくことが大変重要だと認識している。今後、この装置を購入する際の経費の補助を検討し、今年度中には結論を出したい。前向きに検討したい方向でやりたい。

問 3月議会で小中学校体育館に国の補助制度を活用してエアコン設置をと求めたところ、浅小体育館にはつけるが、浅小体育館にはつけないという答弁だった。浅小体育館につけない理由は、小学校が移転となったら補助金の返還を求められてしまうからと説明された。しかし、浅小体育館の暑さ対策も緊急の課題で、10年余りも放置できものではない。

そこで、①仮に補助金をもらわず町独自につけるとしたらいくらかかるか。
②浅小体育館にエアコンをつける考えはあるか、伺う。

教育長 ①概算費用となるが、エアコン取付費用が約4400万円、断熱設備で約2200万円の合計6600万円と試算している。

②対応策として、体育館のような大空間でも涼しい風が送風される「気化式涼風機」の導入を検討したい。町のゼロカーボンシティに沿った極めて省エネで、CO2排出削減のため環境にやさしい涼風機となる。夏場だけのレンタルで2台で60万円とコストダウンも見込める。かなり涼しい風が20mくらいまで届

小学校体育館にもエアコンを

「気化式涼風機」を検討したい

き、エアコンに劣るものではないのかなと思う。



浅小体育館

花火の里ニュータウンの 今後の展望は



かんの ともおき
菅野朝興議員

この価格での完売を目指したい

問 花火の里ニュータウンは、平成6年度に分譲を開始したが、平成18年度以降は、販売実績がない。そのような中、町内の土地に比べてニュータウンの販売価格が高いままだ。だが、町長をはじめ担当課が、地元住民と向き合い地道に対話を重ねた事により、今年度より販売価格を半分にすることができた。少子高齢化、人口減少を迎えている状況だが、今後の展望について伺う。

①販売価格を見直したばかりだが、数年様子を見た後などに購入者がいない場合、価格の変更は考えているか。



②町内でのニーズは、調査しているのか。

町長 ①この価格での完売を目指していきたいと考えており、更に価格を見直す考えはない。

②町内でのニーズの調査は行っていないが、町内の不動産会社等にも協力いただき、ニーズの把握に努めていきたい。

フォトコンテストの有効利用すべき

本町の魅力を伝えられるよう活用したい

問 浅川町のホームページには、イベントの案内の所に、フォトコンテストの入賞作品が掲載されている。だが、それはほんの一部の作品でしかない。入賞作品の半数は、町外の方の作品で、カメラの技術を活かした高度なものが入位に入っている。素晴らしいきれいな作品だが、一般町民が入る余地がないように感じる。課題があると思うが何点か伺う。

①入賞作品以外にも多数応募があると思うが、その作品は閲覧できないのか。

②部門を町民部門、小学生部門、中学生部門など開設してはどうか。

③町独自のインスタグラムやFacebookを開設して、写真を保存活用すれば町のPRになるのではないかと考えている。

町長 ①文化祭の際に応募いただいた全ての作品を掲示したいと考えている。

②フォトコンテスト開催にあたり有識者の方に、ご助言をいただいている。毎年同じ部門で募集すると同じような写真が多くなると聞いているので、本町の新しい魅力が発見できるように、町民部門や小学生部門も含め新しい部門を検討したいと考えている。

③応募作品がすぐ活用できるようインスタグラム部門等も検討していきたい。



動 報 告

議会視察 研修報告

議会力向上を目指して

6月18日、議会視察研修の一環として、古殿町議会の6月定例会を全議員で傍聴しました。

研修を踏まえ、円滑で効率的な議会運営の方法などを参考にさせていただき、議会力向上に生かしてまいります。



広報特別 委員会報告

伝わる議会広報づくり

7月1日、福島県町村議会議長会主催の広報研修会が、郡山市のビッグパレットで開催され、委員6名が出席しました。恒例の「議会広報クリニック」が行われ、他自治体の注意点を今後の編集に生かしてまいります。



一部事務組合の報告

石川地方生活環境施設組合議会

― 5月23日臨時会 ―

出席者

須藤浩二 議員
岡部宗寿 議員
上野信直 議員

5年ごとの交換が必要なバグフィルタ（集塵ろ布）204本の交換。
随意契約で本設備の保守点検整備業務を担っている神奈川県三機グリーンテック株と6182万円で契約するもの。

【主な議案】

◆一般会計補正予算

浅川町山白石地内に建設予定の新最終処分場等の用地測量調査業務委託料として9670万円。委託期間は令和7年度～8年度。
また、これまで浅川町が中心になって行ってきた最終処分場候補地選定に要した費用を浅川町に支払うための負担金159万円。

議案はすべて全会一致で可決されました。

◆ごみ焼却施設の1号炉のバグフィルタ更新工事請負契約の締結

最終処分場建設予定地



議 会 活

常任委員会 所管事務調査の報告

総務経済常任委員会

旧里白石小学校 旧山白石小学校 を視察

4月23日、本委員会は閉校した両校の校舎の外部、内部、設備等の現況を視察しました。

視察後、意見交換を行いました。

出席者

◎富永、○菅野、水野、須藤（浩）、会田



内容・意見

- ・ 広範囲にわたる劣化が見られる
- ・ 修繕に多額の費用を要する
- ・ 防犯、防災上のリスク
- ・ 維持管理費の負担から解体が妥当
- ・ 備品が多く残されており整理を要する



町政に関する提言書を提出

より良い町政の実現を目指して

6月6日、両常任委員会が行ったそれぞれの所管事務調査の調査結果をまとめ、3点の事項について、議長から町に提言を行いました。

【提言事項】

総務経済常任委員会

- ・ 今後の財政運営について
- ・ 閉校した小学校の方向性について

文教厚生常任委員会

- ・ 放課後児童クラブの運営状況について



— 常任委員会とは —

議会の常設機関として、全議員が必ずどちらかの常任委員会に所属します。所管する各課の事務の執行状況などを任意調査します。

また、視察調査（現地視察、工事状況等）や視察研修（先進地視察）を行います。

あの提言はどうなってるの？

集会所のエアコンの設置を



町の補助で中里コミュニティセンターに設置されたエアコン

令和6年度から行政区要望のエアコン設置が図られています。



令和6年
12月定例会

答

エアコン設置は町補助70%となっている。各行政区の要望ある箇所から順次設置していく。

問

各行政区の費用負担があるエアコン設置への考えは。

令和5年
12月定例会

答

行政区要望を踏まえた上で順次対応したい。

問

各地区の集会所・屯所にエアコンの設置を。

みのわ団地の入居条件の緩和を



定住促進住宅(みのわ団地)を含む各町営住宅の管理条例・規則が改正され、連帯保証人が1人、敷金2か月分に改善されました。



令和5年9月定例会

答

現在、連帯保証人2名、敷金3か月だが、入居希望者の障壁となるなら、見直しも必要と考える。

問

定住促進住宅(みのわ団地)の連帯保証人2名と3か月分の敷金規定はハードルが高い、見直す考えはないか。

古里写真館

Vol. 33



— お願い —

古里の写真をお持ちの方は、ぜひご連絡
下さい。誌上でご紹介させていただきます。
浅川町議会事務局 36-1182

写真右→：昭和30年代頃の浅川中体育祭
浅川中学校提供

写真下↓：昭和34年 夏休みキャンプ生活
浅川中学校提供



町民の声

持続可能な町おこしとは

浅川町地域活性化起業人

中嶋 遼太さん



昨年11月から地域活性化起業人として着任しました。

これまでは、全国を飛び回り民間企業の業績アップや事業開発を行い、その後仕事の幅を拡げ自治体の地域プロモーションをサポートしてきました。

私は、浅川町に住み始め、非常に住みやすい町だと実感しています。

そして、町民の方々が守ってきた花火文化や豊かな自然は、首都圏で暮らす現代人にとって新鮮で素晴らしい財産だと思っています。

私の考える「持続可能な町おこし」とは、立ち上げ初期は国等の補助金を活用したとしても、立ち上げ後は町外から稼げる仕組みを創ることだと考えます。

現在は、地域おこし協力隊と一緒に花火体験ワークショップや城山公園BBQ、町おこしセミナーを行いヒットする企画を検証しています。

一朝一夕ではなかなか難しいチャレンジです。みなさまの企画案やアイデアやこんなことやってみたいらうといったご意見はいつでも募集中です！こちらのQRコードからご連絡お待ちしております！



議会傍聴においでください

次の定例会は9月2日(火)～9日(火)までです
「一般質問」は9月3日(水)9時～の予定です

議会は一般に公開され、どなたでも傍聴できます
問い合わせは議会事務局まで TEL 36-1182

編集後記

初めての「議会報告会」を開催します。町民の皆様には議会の活動や役割を知って頂き、意見交換しその声を、町づくりへ生かしたいと思っています。

今年は町制90周年の記念にあたり、式典や多くのイベントも予定されており、町活性化や魅力発信につなげていきます。これからも「開かれた議会」を目指して研鑽を重ねてまいります。

富永 勉

◆広報特別委員会◆
委員長 会田哲男
副委員長 富永 勉
委員 上野信直
委員 兼子長一
委員 菅野朝興
委員 須藤孝夫